２０２１年１２月２４日
株式会社中部プラントサービス

「２０２１年度　省エネ大賞」を受賞

当社は、一般財団法人エネルギーセンターが主催する「2021 年度省エネ大賞」製品・ビジネスモデル部門において「省エネルギーセンター会長賞」を受賞しました。

今回、当社として初の受賞となります。

省エネ大賞は、わが国における優れた省エネの取り組みや、先進的で高効率な省エネ技術型製品などを表彰する制度です。

このたびの受賞は、自社木質バイオマス発電設備である「多気バイオパワー」の事業性改善で考案・開発した「冷却塔方式 復水器冷却水系統最適制御システム」を一般のお客さまに提供できるよう製品化し、大幅な補機の電力削減を達成した取り組みが高く評価されたものです。

当社は、今後も火力・原子力およびバイオマス発電設備などの設計・建設・運転・保守業務で培った省エネ制御技術などの当社独自の技術を多くのお客さまにご提供し、ご満足いただくとともに、持続可能な社会の実現に貢献できるよう励んでまいります。

【テーマ】
冷却塔方式 復水器冷却水系統最適制御システム

【概要】
バイオマス発電所等にある冷却塔方式の復水器冷却システムは、大気の状態により冷却能力が大きく変化する。
さらに、高温多湿の夏季に合わせて設計するため、年間の大半が過冷却となり、動力の無駄が大きいという課題がある。

本システムでは、冷却塔方式の復水器冷却水系統の補機（冷却塔ファンおよび循環水ポンプ）の回転数を最適に制御し、発電設備の所内動力を削減するとともに、売電量を増加させる。

具体的には、
冷却塔ファンによる冷却風量と循環水ポンプによる冷却水流量の両方を制御して、冷却水の過冷却を防止し、冷却塔ファンと循環水ポンプの合計動力を最小にするとともに、復水器真空を一定に制御する。

導入した自社発電設備では、動力削減量 1,337MWh/年（原油換算 337kL/年）、削減率 52.2%になり省エネを達成した。
さらに、復水器真空値も年間を通して概ね一定に制御でき、タービン効率の向上に貢献している。

【お問い合わせ先】株式会社中部プラントサービス　営業戦略部　０５２－６７９－１２５１

© 2021 Chubu Plant Service Co.,Ltd.

【省エネ大賞 受賞概要集掲載記事】

紹介プロモーション映像

https://home.chubuplant.co.jp/company/technofesta2021/

【お問い合わせ先】株式会社中部プラントサービス　営業戦略部　０５２－６７９－１２５１

© 2021 Chubu Plant Service Co.,Ltd.